

2025全道U-10サッカー大会（8人制）空知地区予選大会 開催要領

- 1、目 的 少年サッカーで活動している子どもたちのよりいっそうの心身の向上を図るとともに、技術向上と将来のサッカー選手を育成するため併せて7月15日から小樽地区で開催される南北北海道大会への出場チームを決定するため、サッカー少年が相集い空知地区の交流親睦を深めることを目的とする。
- 2、名 称 2025全道U-10サッカー大会（8人制）空知地区予選大会
- 3、主 催 空知地区サッカー協会
- 4、主 管 空知地区サッカー協会第4種委員会
- 5、協 力 三笠FC
- 6、開催期日 2024年 6月14日（土）・15日（日）
- 7、会 場 三笠陸上競技場
- 8、参加資格 1）本年度（財）日本サッカー協会第4種登録済のチーム及び選手登録されているもので、小学校4年以下で構成されたチームであること
2）参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険に加入しているもの
3）（小学校4年以下の）女子登録の参加も参加できる。
- 9、参加チーム 11チーム（日の出・東FC・東FC オレンジ・三笠・くりやま・マオイ・幌向・岩見沢Jrグリーン・岩見沢Jrレッド・南幌志文・中央）

10、競技方法

- ① 参加11チームはAブロック4チーム・Bブロック4チーム・Cブロック3チームの3ブロックに分け、ブロック毎にリーグ戦を行う。4チームブロックは上位3位まで、3チームブロックは上位2位までの8チームによる決勝トーナメント及び各ブロック4位による交流リーグ戦を行う。
- ② 試合時間は予選リーグ、決勝トーナメント、交流リーグすべての試合を24分（ハーフタイム3分）とする。
決勝トーナメント1回戦・決勝戦は延長戦を行わず、いわゆるPK方式（3人制）で行う。準決勝（代表決定戦）は延長戦6分（3分前後半）延長前のインターバルは3分とする。
- ③ 予選リーグでは、勝点（勝—3点、引分—1点、負—0点）、得失点差、総得点、対戦相手により順位を決定する。なお、同率の場合は、リーグ戦終了後にPK方式（3人）で決定する。

11、競技規則

- ① 競技規則は、2025年度（財）日本サッカー協会規則及び別紙本大会規則による。ユニフォームは（財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を厳守すること
- ② 競技者の数は8人（内1人はゴールキーパー）とし、6人未満となった場合は不成立。チーム構成は、引率指導者4人以内は、選手16名以内（女子の参加可）とする。交代は、交代要員8人の中から主審の許可を得て自由に交代することができる。ベンチに入ることができる人数は12人以内（交代要員8人、引率指導者4人）
※ベンチに入れるのは指導者ライセンス（D級以上）を取得している指導者とする。トレーナーも1名ベンチに入ることができる（指導者ライセンスはなくても可）。トレーナーは試合に関する指示など声だしはできない。アップや怪我をした選手などの対応などをする。トレーナーが1名ベンチに入ると指導者は3名となる。（指導者3名、トレーナー1名）なお、トレーナーはいなくても構わない。
- ③ 大会において、選手証の提示は行う。また、指導者ライセンスの確認もする。
- ④ 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
- ⑤ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ⑥ 試合球は、4号球（公認球）とする。
- ⑦ スパイクの使用については、固定式スタッドのものとし、金属あるいはプラスチック製取替スタッドのものは認めない。又、レガースの着用を義務付ける。
- ⑧ 審判は4人制（主審、アシスタント2、予備）とする。
- ⑨ 競技場は、縦60メートル・横40メートルとする。

- ⑩ ゴールは、少年用ゴールを使用する。
センターサークルは半径7メートル、ペナルティーマークは8メートル、ゴールエリアはゴールより4×4メートル、ペナルティーエリアは12×12メートルとする。
- ⑪ ユニフォームは、必ず正・副2枚以上用意すること。※なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。
- ⑫ アンダーシャツ及びアンダーショーツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用すること。
- ⑬ ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレイヤーとなる場合（その逆の場合も）については、登録された選手番号のついたシャツの交換のみでもよいこととする。また、その場合、ゴールキーパーは、他の選手との判別がつくのであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくてもよいものとする。（ただし、登録された選手番号がついたシャツであること。事前に審判に知らせて許可を得ること。）
- ⑭ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
- ⑮ ブロックシードは行なわないものとする。
- ⑯ 組合せ抽選会以後の大会への不参加の場合、当該チームにおいて、不戦勝とする（スコアは0対5）。
- ⑰ 優勝・準優勝チームは南北海道大会への出場を義務付けるものとする。
※ 空知地区代表枠2チーム
- ⑱ 来年度（2026年度）のトラック杯でのシードは今大会の順位で割り当てる。

1 2、マッチウェルフェアオフィサーの配置

【ウェルフェアオフィサーとは】

リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対応、解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連機関への橋渡しとしての役割を担う。（JFA 通達文書より）

- ・暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環として、必要に応じ「マッチウェルフェアオフィサー」を配置します。今大会においては、**準決勝及び決勝戦に配置します。**
- ・気づきがあった場合は、マッチウェルフェアオフィサーから当該チーム、指導者に対してお話しする場合もあります。
- ・審判割当と同様に、各チームに割当をしますので、認定講習会受講済者が担当すること。
- ・予備審と兼ねることを可とする。

1 2、大会日程

- | | |
|-----------|----------------------------|
| ① 監督会議 | 5月26日（月）18：30～ |
| ② 組合抽選 | 5月26日（月）18：30～ |
| ② 開会式 | 行わないものとする。 |
| ③ 監督打ち合わせ | 6月14日（土） 8：45～三笠陸上競技場 大会本部 |
| ④ 試合開始 | 6月14日（土） 9：30～三笠陸上競技場 |
| ⑤ 閉会式 | 6月15日全試合終了後（決勝進出2チームは義務付け） |

1 3、大会参加申込・大会参加申込書（参加登録選手名簿）

- ① 大会参加申込 5月26日（月）組合せ抽選（4種委員会会議）までとする。
- ② 大会参加申込書（参加登録選手名簿）
5月31日（土）までとする。
※大会事務局（中島まで）にメールで

1 4、その他

- | | |
|---------|------------------------------------|
| ① 組合せ | 5月26日（月）18：30～ 抽選会において決定する。 |
| ② 審判 | 審判は各チームに割り当てるので事前に準備のこと。 |
| ③ 表彰 | 優勝・準優勝チーム |
| ④ 大会参加料 | 15000 円（大会当日持参のこと。） |
| 大会事務局 | 〒068-0835
岩見沢市緑が丘3丁目193-10 中島 剛 |

